5. 法対象外の事例を含めた調査事例

法に基づく事例に加え、条例・要綱等に基づくもの、自主的に行われたものなど、都道府県・政令市が把握している土壌汚染調査・対策事例の全てを調査対象としてとりまとめた。

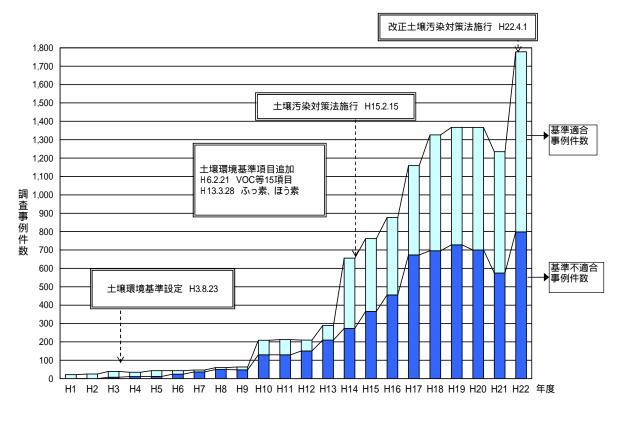
本調査結果のとりまとめにあたっては、土壌中の物質の濃度について何らかの調査(分析・測定)が行われた事例を「調査事例」と称することとし、「調査事例」のうち土壌環境基準又は法の基準に適合しないことが判明した事例を「不適合事例」と称することとする。

「調査事例」には土壌環境基準項目又は法の基準項目について調査(分析・測定)を行った事例の ほか、それらの基準項目以外の物質について何らかの調査(分析・測定)を行った事例、法施行以前の 土壌調査・測定事例も含まれる。

5.1 土壌汚染調査事例及び基準不適合事例数

平成 22 年度までに都道府県·政令市が把握した土壌汚染事例の累計は、調査事例が 11,993 件、基準不適合事例が 6,079 件であった。

年度別に件数をみると図 28 のとおりである。平成 22 年度における調査事例は 1,778 件、うち法対象事例は 519 件であった。そのうち基準不適合事例は 798 件、うち法対象事例は 275 件であった。



年度 件数	S49 以前	S50	S51	S52	S53	S54	S 55	S56	S57	S58	S 59	S60	S61	S62	S63	H1	H2
調査事例	2	7	6	2	10	5	3	10	2	18	10	18	12	14	27	22	26

,	件数	年度	Н3	H4	H5	H6	H7	H8	Н9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
	調査事例		40	35	44	44	47	60	64	209	213	210	289	656	762	877	1,159	1,326	1,367	1,366	1,253
	うち法対象	Į.	-	-	-	-	-	-	-	ı	ı	ı	ı	0	90	164	185	265	244	240	299
	不適合事例	列	8	11	13	25	37	50	48	130	130	151	210	274	366	456	673	696	728	700	575
	うち法対	対象	-	-	-	-	-		-	-	-	•	•	0	21	43	48	77	81	71	94

(*	年度 ‡数	H22	計
訓	周査事例	1,778	11,993
	うち法対象	519	2,006
	不適合事例	798	6,079
	うち法対象	275	710

- 注1) 集計の対象は、昭和50年度以降に都道府県、政令市が把握した土壌汚染調査の事例であるが、都道府県・政令市が昭和50年 度以降に把握した、昭和49年度以前に行われた調査件数についても計上している。
- 注2) 各年度の集計基準は以下の通り。 「調査事例」は、法に基づく事例は土壌汚染状況調査の結果報告が都道府県知事(政令市長)にあった年度で整理し、法に基づかない事例は 調査結果が判明した年度で整理している。 「超過事例」は、法に基づく事例は区域に指定された年度で整理し、法に基づかない事例は調査結果が判明した年度で整理している。
- 注3) 法に基づく調査事例は、旧法施行規則附則第2条(経過措置)の適用件数を含む。

図 28 年度別の土壌汚染調査事例

5.2 特定有害物質別基準不適合事例数

平成 22 年度の基準不適合事例 798 件及び平成3年度から平成 22 年度までの基準不適合事例 6,079件において、特定有害物質別に件数をみると、表 41のとおりである。

平成 22 年度に判明した基準不適合事例 798 件については図 29 のとおりであり、VOCでは「ベン ゼン」、「トリクロロエチレン」、「テトラクロロエチレン」の順に、重金属等では、「鉛及びその化合物」、 「ふっ素及びその化合物」、「砒素及びその化合物」の順に基準不適合が多かった。また、累計でみる と、図 30 のとおりであり、VOCでは「トリクロロエチレン」、「テトラクロロエチレン」、「ベンゼン」の順に、 重金属等では「鉛及びその化合物」、「ふっ素及びその化合物」、「砒素及びその化合物」の順に基準 不適合が多かった。

																	(件数:重複									
	特定有害物質																									
	VOC(第一種)										重金属等(第二種)										農薬等(第三種))	
	四塩化炭素	ー・ニ ジクロロエタン	ー・ー ジクロロエチレン	シス 一・二 ジクロロエチレン	一・三 ジクロロプロペン	ジクロロメタン	テトラクロロエチレン	一・一・一 トリクロロエタン	一・一・二 トリクロロエタン	トリクロロエチレン	ベンゼン	カドミウム及びその化合物	六価クロム化合物	シアン化合物	水銀及びその化合物	アルキル水銀	セレン及びその化合物	鉛及びその化合物	砒素及びその化合物	ふっ素及びその化合物	ほう素及びその化合物	シマジン	チオベンカルブ	チウラム	ポリ塩化ビフェニル (PCB)	有機りん化合物
不適合事例 H22	8	11	20	55	8	15	61	18	8	72	72	15	83	51	55	1	21	439	227	267	43	3	4	3	5	3
累計	(51)	(58)	(167)	(583)	(14)	(95)	(705)	(112)	(47)	(820)	(654)	(135)	(835)	(407)	(476)	(4)	(183)	(2,920)	(1,624)	(1,638)	(314)	(5)	(5)	(3)	(61)	(5)

表 41 特定有害物質別の基準不適合事例数

注1) 1件の事例で複数の物質について不適合であるものがある。 注2) ()内の数字は、土壌環境基準設定以降、平成22年度未までの累計件数である。

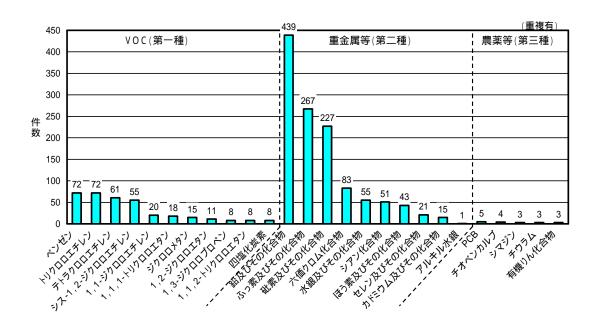


図 29 特定有害物質別の基準不適合事例数(平成 22 年度)

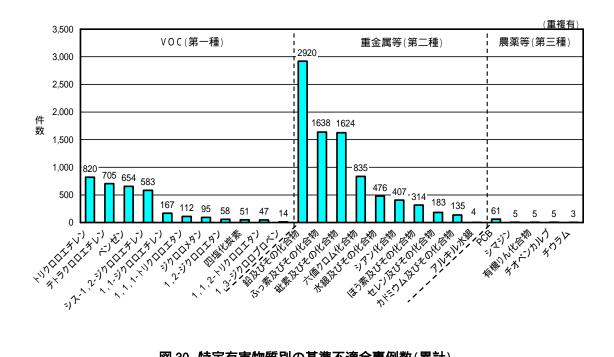


図 30 特定有害物質別の基準不適合事例数(累計)